

平成29年度プロジェクト「TOUKAI-0」市町担当

	市町名	担当課	電 話	FAX
あ	熱海市	まちづくり課	0557-86-6426	0557-86-6416
い	伊豆市	防災安全課	0558-72-9867	0558-72-6588
	伊豆の国市	危機管理課	055-948-1482	055-948-1169
	伊東市	建築住宅課	0557-32-1763	0557-36-0320
	磐田市	建築住宅課	0538-37-4899	0538-33-2050
お	御前崎市	都市政策課	0537-85-1122	0537-85-1145
	小山町	都市整備課	0550-76-6104	0550-76-2795
か	掛川市	都市政策課	0537-21-1152	0537-21-1164
	河津町	建設課	0558-34-1952	0558-34-1404
	川根本町	建設課	0547-56-2227	0547-56-1117
	函南町	都市計画課	055-979-8117	055-979-8146
き	菊川市	都市政策課	0537-35-0957	0537-35-2115
こ	湖西市	建築住宅課	053-576-4549	053-576-1897
	御殿場市	建築住宅課	0550-82-4224	0550-70-1030
し	静岡市	建築指導課	054-221-1124	054-221-1135
	島田市	建築住宅課	0547-36-7184	0547-37-8200
	清水町	都市計画課	055-981-8225	055-973-1809
	下田市	建設課	0558-22-2219	0558-27-1007
す	裾野市	まちづくり課	055-995-1856	055-994-0272
な	長泉町	建設計画課	055-989-5520	055-986-5905
に	西伊豆町	産業建設課	0558-52-1115	0558-52-3711
ぬ	沼津市	まちづくり指導課	055-934-4762	055-933-1412
は	浜松市	建築行政課	053-457-2473	050-3730-5234
ひ	東伊豆町	建設課	0557-95-6303	0557-95-0122
ふ	袋井市	都市計画課	0538-44-3123	0538-44-3145
	藤枝市	建築住宅課	054-643-3481	054-643-3280
	富士市	建築指導課	0545-55-2903	0545-53-2773
	富士宮市	建築指導課	0544-22-1229	0544-22-1208
ま	牧之原市	都市計画課	0548-53-2633	0548-52-3772
	松崎町	産業建設課	0558-42-3965	0558-42-3183
み	三島市	建築住宅課	055-983-2644	055-973-6722
	南伊豆町	地域整備課	0558-62-6277	0558-63-0018
も	森町	建設課	0538-85-6322	0538-85-4419
や	焼津市	建築指導課	054-626-2169	054-626-2184
よ	吉田町	都市環境課	0548-33-2161	0548-33-0362



静岡県 暮らし・環境部 建築安全推進課

TEL.054-221-3320 FAX.054-221-3567

耐震ナビ

検索

「耐震ナビ」から耐震診断の申込ができます

プロジェクト
TOUKAI(東海倒壊)-0

「自分の命は自分で守る」
今こそ耐震補強を!



平成28年
熊本地震で
倒壊した住宅

診断は電話 **1** 本で



専門家の
無料耐震診断

補強
設計は **2/3** 補助



補強計画の作成

補強
工事に **30** 万円～



耐震補強工事

ワン ツー スリー
1・2・3で安心住まい



所得税

耐震補強工事で税金の特例が受けられます。

固定
資産税

耐震診断は**無料**。設計や耐震補強工事には**補助金**がでます。

(対象は昭和56年5月以前の木造住宅)

安心な住まいへの道

診断は電話 **1** 本で



専門家の
無料耐震診断

市町が派遣する
専門家による
耐震診断を無料で
受けられます。

市や町の窓口で電話で
申し込みください。
(裏面の担当窓口参照)



補強
設計は **2/3** 補助



補強計画の作成

工事箇所、工事費を
検討して、補強設計
を作成します。

【補助額】
費用の2/3以内
(上限96,000円/戸)

高齢者のみ世帯等は、割増補助
又は市町が派遣する専門家によ
り、無料で補強計画策定が受け
られます。
※割増補助又は無料の派遣制度
のない市町があります。



補強
工事に **30** 万円～



耐震補強工事

補強計画に基づき、
耐震補強工事を実施
します。

【補助額】

一般世帯 30万円～
高齢者のみ世帯等
50万円～

耐震補強のPRを行う住宅に対して
補助金を15～30万円増額しています。
※適用期間 H29.1～H30.3
※補助額は市町によって異なります。

補助金交付決定前に、工事
着手すると補助金がもらえ
ないので、ご注意ください。



安心
な
住まい

耐震補強工事で、
税制の特例が受けられます。

○所得税
基準額の10%控除
(限度額25万円)

○固定資産税
税額の1/2減額(1年間)

※税制の特例を受けるためには、市町
等で発行する証明書が必要です。

耐震補強工事費用について

壁の補強

●筋かいによる補強



筋かい(斜めに設置した木材)
により、横揺れに強い壁に補
強します。各部材の接合部は
専用の金物で補強します。

●構造用合板による補強



壁に構造用合板(強度の強い板材)
を貼り、横揺れに強い壁に補
強します。
長さ50mmの釘を15cm間隔に土台、柱、間柱、梁(胴差)
に打ち付けます。

〈参考価格〉

筋かい、構造用合板とも
室内

8～15万円/ヶ所

押入内
6～9万円/ヶ所

外部
10～20万円/ヶ所

(通常の仕上げ材料を含みます)
通常、補強箇所が多くな
ると1ヶ所当りの単価は、
安くなります。

基礎の補修



〈参考価格〉1～2万円/ヶ所

既存の基礎にひび割れがある場合に、エポ
キシ樹脂を注入して補修します。
この場合、基礎は元の強度以上に強くなる
ことはありません。

ポイント

※地盤ごと基礎が沈下して、ひび割れが生
じている場合は基礎を打ち増すほうが適
切です。

基礎の補強



〈参考価格〉2.5～3万円/m

既存の基礎の外側または内側に鉄筋
コンクリート基礎を打ち増します。

耐震補強工事例



耐震補強概要

耐力壁(筋かい)の
設置と屋根の葺き替
えを行いました。

建物概要

階数 2階建
1階 約75㎡
2階 約35㎡
建築年 昭和51年(1976)

工事費

内容	金額	備考
仮設工事	73,000	
耐力壁の補強	442,000	6ヶ所
屋根の葺き替え	629,000	58㎡
設備工事	96,000	
消費税(8%)	99,200	

工事費計 1,339,200 (設計費別途)

※この費用は目安であり、家の状態等により異なります。

平成27年度 耐震補強工事費の実績(980件)

